

年 報

—平成 29 年度—

2018

大磯町郷土資料館

OISO MUNICIPAL MUSEUM

はじめに

平成 29 年度大磯町郷土資料館年報を刊行いたします。

平成 29 年度は、旧吉田茂邸が大磯町郷土資料館の別館として公開が始まった最初の年度となりました。旧吉田茂邸では、郷土資料館と同様に施設管理や学芸活動を実施し、前年度と比較して、単純に事業量が倍になりました。事業の増加に伴い、組織として職員の増強をはかりました。

事業内容も旧吉田茂邸の公開に併せて、前年度から引き続き企画展「吉田茂」を実施し、旧吉田茂邸内においてミニ企画展や講演会を行いました。また、郷土資料館のリニューアルオープン 1 周年を冠して、平成 2 年以来、実に 27 年振りに城山荘をテーマとした企画展を開催しました。

お陰様で、旧吉田茂邸は、公開初年度内の平成 30 年 3 月 13 日に観覧者数 10 万人を達成し、事業に対して様々なご期待をいただいています。初年度は皆様からのご要望に対して、場当たりの対応とならざるを得なかった点多々ありますが、今後は事業を軌道に乗せるよう努めてまいります。また、これまでの郷土資料館の博物館事業も変わらず進めてまいりますので、引き続き、当館の事業にご理解・ご協力をお願いいたします。

大磯町郷土資料館

目 次

〔事業報告〕

大磯町郷土資料館運営	4
・組織および職員	4
・協議会	4
・予算	4
・観覧者数	5
大磯町郷土資料館施設管理	6
・維持管理	6
・施設使用	6
旧吉田茂邸（郷土資料館別館）施設管理	6
・維持管理	6
・施設使用	6
大磯町郷土資料館学芸活動	7
・企画展	7
・ミニ企画展	9
・学級・講座	10
・博物館実習	12
・研究活動	13
・博物館資料の整備	13
・刊行物	14
・視察・見学対応	14
・取材対応	15
・博物館資料の収集、整備、利用	16
・文献資料収集状況	19
旧吉田茂邸（郷土資料館別館）学芸活動	21
・ミニ企画展	21
・決断に特化した旧吉田茂邸独自イベント	21
・旧吉田茂邸内解説案内	22
・博物館資料の整備	22
・刊行物	22
・学校教育の施設利用	23
・視察・見学対応	23
・取材対応	25
・博物館資料の利用	27
学芸員の調査、研究、普及活動	27
・郷土資料館内外の活動	27
・学校教育との連携	29
・各種団体との連携・協力	30

〔研究報告〕

招仙閣とその跡地について	
富田 三紗子	34
大磯地区に於ける本土決戦期の遺構調査	
市原 誠	40

事業報告

大磯町郷土資料館運営

■ 組織および職員

教育長 野島 健二	教育部長 仲手川 孝	生涯学習課長 山口 章子	郷土資料館 館長 國見 徹	副主幹／学芸員 北水 慶一
				主事／学芸員 富田三紗子
				主事 伊藤恵理子
				主事 池田知與子
				主事補／学芸員 久保庭 萌
				主事補／学芸員 川邊絢一郎
				臨時職員／学芸員 鈴木 一男
				臨時職員／学芸員 飯野 友紀
				臨時職員／学芸員 鈴木 千津
				臨時職員／学芸員 中原 園子
				臨時職員／司書 諏訪部房代
				臨時職員／自然観察指導員 高山 優美
				臨時職員 川下多恵子
				臨時職員 佐藤 瑞香
				臨時職員 鈴木 道子
				臨時職員 名取 淳子
				臨時職員 西田 裕子
				臨時職員 花輪 弘枝
				臨時職員 若栗 尊子

参事（歴史・文化担当）

佐川 和裕

参与（旧吉田茂邸担当）

柴田 明彦

■ 協議会

<委員の構成>

- ・委員長／ 近藤 英夫（学識経験者）
- ・副委員長／ 西川 武臣（学識経験者）
- ・委員／ 柴田 紳一（学識経験者）
- 古川 元也（学識経験者）
- 青木 弘（学校教育関係者）
- 中島 美江（社会教育関係者）
- 山本 圭子（社会教育関係者）
- 大倉 祥子（観光関係者）
- 曾根田玲子（観光関係者）

<協議会の開催>

- ・第1回／平成29年10月25日 議題1 平成29年度事業について
議題2 旧吉田茂邸運営状況について
- ・第2回／平成30年2月9日 議題1 平成29年度事業進捗状況報告について
議題2 平成30年度事業計画について

■ 予算

<当初予算の推移>

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
金額	43,650千円	46,587千円	200,095千円	512,125千円	147,274千円	84,551千円

<平成29年度歳入決算額（一部のみ）>

- ・旧吉田茂邸観覧料 47,225,550円
- ・旧吉田茂邸刊行物売上代 588,500円
- ・吉田茂関連製品売上代 389,200円
- ・郷土資料館刊行物売上代 403,500円

<平成 29 年度歳出決算額>

事業	郷土資料館 運営事務事業	郷土資料館 維持管理事業	郷土資料館 学芸活動事業	教育普及・ 企画展事業	
金額	2,313,618 円	10,390,451 円	3,467,015 円	1,261,114 円	
事業	旧吉田茂邸 運営事務事業	旧吉田茂邸 維持管理事業	旧吉田茂邸 学芸活動事業	旧吉田茂邸 研修等事業	計
金額	31,904,014 円	7,337,607 円	2,304,100 円	269,741 円	59,247,660 円

□職員給与（7人分） 43,765,934 円 ■歳出合計 103,013,594 円

■ 観覧者数

<郷土資料館観覧者数の推移>

単位：人、日

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	累計（昭和 63 年～）
入館者数	29,179	30,335	25,673	17,862	35,826	931,068
1 日平均/ 開館日数	101 / 290	102 / 296	91 / 283	149 / 120	122 / 294	112 / 8,302

※平成 28 年度は平成 28 年 11 月 2 日まで展示リニューアル工事のため休館

<郷土資料館の月別観覧者数>

単位：人

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
入館者数	5,115	4,993	2,805	2,183	1,939	2,138	
1 日平均	189	200	134	91	75	86	
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
入館者数	3,583	3,954	1,905	1,763	2,471	2,977	35,826
1 日平均	138	158	83	77	107	115	122

<旧吉田茂邸（郷土資料館別館）の月別観覧者数>

単位：人

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
観 覧 者 数	大人（個人）	13,980	13,740	7,987	3,928	2,762	4,158	
	大人（団体）	998	2,635	4,100	2,100	234	2,029	
	中学生・高校生 （個人）	98	99	58	36	67	16	
	中学生・高校生 （団体）	0	2	0	0	0	0	
	小学生以下	219	221	77	61	142	87	
	障がい者/介護者	729	682	390	230	126	178	
	減免対象者	226	170	137	214	136	86	
	計	16,250	17,549	12,749	6,569	3,467	6,554	
1 日平均	602	702	510	263	133	262		
		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
観 覧 者 数	大人（個人）	4,615	6,288	2,732	2,697	3,781	4,475	71,143
	大人（団体）	4,336	4,056	1,080	951	1,442	1,702	25,663
	中学生・高校生 （個人）	9	27	22	12	31	58	533
	中学生・高校生 （団体）	0	0	0	52	0	0	54
	小学生以下	53	99	41	62	103	108	1,273
	障がい者/介護者	271	327	120	132	191	181	3,557
	減免対象者	188	87	58	196	210	296	2,004
	計	9,472	10,884	4,053	4,102	5,758	6,820	104,227
1 日平均	379	435	176	178	250	262	350	

大磯町郷土資料館施設管理

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託／(株)湘南県央サービス
- ・警備委託／(株)全日警 横浜支社
- ・昇降機保守委託／ダイコー(株)横浜営業所
- ・敷地管理委託／(財)神奈川県公園協会
- ・空調機器給水設備保守委託／扶桑工業(株)
- ・自家用電気工作物保守委託／荻野電気管理事務所
- ・消防用設備保守委託／(有)丸興商会 平塚営業所
- ・自動ドア保守委託／(株)神奈川ナブコ 厚木支店
- ・燻蒸委託／関東港業(株)横浜営業所

<修繕>

- ・空調機冷媒配管結露工事／扶桑工業(株)
- ・マップケース修繕／神奈川ファイリング(株)
- ・屋外機置場屋根修繕工事／匠建設(株)
- ・電気温水器排水受皿継手交換／岩田土木管工(株)
- ・屋内消火栓修繕／(有)丸興商会
- ・空調機修繕／扶桑工業(株)

■ 施設使用

<施設使用月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
研修室	10	11	9	11	12	8	9	8	9	10	6	8	111

旧吉田茂邸（郷土資料館別館）施設管理

■ 維持管理

<委託業務>

- ・清掃委託／(株)湘南県央サービス
- ・警備委託／(株)全日警 横浜支社
- ・昇降機保守委託／(株)日立ビルシステム 横浜支社
- ・空調機器給水設備保守委託／扶桑工業(株)
- ・消防用設備保守委託／モリタ宮田工業(株)

<修繕>

- ・監視カメラ増設工事／大栄電気(株)
- ・食堂展示ケースガラス修繕／(有)相模屋ガラス

■ 施設使用

<施設使用月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全館	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
和室	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
金の間	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
食堂	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	4
研修室	7	5	4	3	2	2	7	1	0	2	2	3	38
展示・休憩室	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

<全館使用>

- ・(株)東通企画／平成29年9月25日(月)／BS朝日テレビ番組『NIPPON ダンディズム』撮影
- ・外務省アジア大洋局州局大洋州課／平成29年10月23日(月)／河野外務大臣とクリスチャン・ミクロネシア連邦大統領との懇談

大磯町郷土資料館学芸活動

■ 企画展

〔平成 28 年度から継続〕

旧吉田茂邸落成記念企画展「吉田茂 ―その生涯と大磯―」

期 間／平成 29 年 3 月 26 日（日）～5 月 7 日（日）

開場日数／38 日間

会 場／郷土資料館 企画展示室、廻廊

出品点数／約 100 点

料 金／無料

観覧者数／7,701 人

趣 旨／平成 21 年 3 月に焼失した旧吉田茂邸の再建工事が完了し、郷土資料館の別館として平成 29 年 4 月に開館するにあたり、吉田茂の業績や大磯での生活を中心とした企画展を開催する。当館に所蔵されている、平成 23 年度に財団法人吉田茂国際基金からご寄贈いただいた資料を中心に展示を行う。また、再建事業の進行に伴い、ご寄贈いただいた他の吉田茂関連資料もこの機会に紹介する。

内 容／幼少時代より大磯で多くの時間を過ごし、戦後の日本を鋭い鑑識眼と的確な状況把握能力で牽引した業績を紹介した。また、おおらかで素直な人間性をもつ吉田茂の魅力を、大磯での暮らしを通して伝えた。このほか、吉田が過ごした邸宅や邸内の七賢堂などの紹介も行った。

〔関連行事〕

① 講演会「吉田茂と大磯」

日 時／平成 29 年 4 月 16 日（日）14 時～16 時

会 場／郷土資料館 研修室

講 師／柴田紳一氏（國學院大學文学部史学科准教授）

参加人数／93 人

② 担当学芸員による展示解説

日 時／〔第 1 回〕平成 29 年 4 月 9 日（日）、〔第 2 回〕5 月 5 日（金・祝日）
いずれも 14 時～14 時 30 分頃

会 場／大磯町郷土資料館 企画展示室

参加人数／〔第 1 回〕36 人、〔第 2 回〕77 人

内 容／担当学芸員が企画展示の内容を 30 分程度で解説した。

（担 当）久保庭・富田



企画展「ようこそアオバト^{がつかい}案へ

―新たに解明されたアオバトのふしぎ―

期 間／平成 29 年 7 月 15 日（土）～9 月 3 日（日）

開場日数／42 日間

会 場／郷土資料館 企画展示室

出品点数／約 100 点

料 金／無料

観覧者数／3,541 人

共 催／こまたん

趣 旨／平成 8 年 2 月、大磯町照ヶ崎は全国的にみても数少ないアオバトの海水吸飲集団飛来地として神奈川県天然記念物に指定された。また、大磯町は平成 22 年 11 月にはアオバトを“町の鳥”として制定した。県指定から 20 年、町の鳥制定から 5 年が経過したことを契機に、アオバトの生態を広く普及するため企画展を開催する。

内 容／こまたんによるアオバト調査の成果を中心に、これまでに解明されたアオバトの生態、形態について取り上げ紹介した。

(1) 保全センターで保護されたアオバトの観察と消化器官の比較

(2) アオバトの換羽



- (3) アオバトの体重の推移と換羽の関係
 - (4) アオバトの鳴き声の構造
 - (5) 保護されたアオバトの産卵
 - (6) ライデン博物館で管理されているアオバトの剥製 など
- 〔関連行事〕

① アオバト観察会

日 時／7月30日(日) 午前7時30分～9時00分
 場 所／大磯町照ヶ崎海岸
 講 師／斎藤 常實氏・金子 典芳氏 (こまたん)
 参加人数／91人

② アオバト講演会

日 時／7月30日(日) 午前10時00分～12時00分
 会 場／郷土資料館 研修室
 講 師／斎藤 常實氏・金子 典芳氏 (こまたん)
 参加人数／105人
 (担 当) 北水・高山



企画展「大磯別邸 城山荘 —三井高棟が遺したもの—」

期 間／平成29年10月21日(土)～12月3日(日)
 開場日数／36日間
 会 場／郷土資料館 企画展示室、廻廊
 出品点数／約100点
 料 金／無料
 観覧者数／5,371人

趣 旨／大磯の城山に構えられた北三井家別邸「城山荘」をテーマに取り上げ、建築的特徴や当主高棟と妻苞子の城山荘での暮らしを紹介する。

内 容／「三井高棟と苞子」、「城山荘での暮らし」、「城山荘の建築」の三つのテーマで城山荘を紹介した。

(1) 三井高棟と苞子

城山荘の主であった三井高棟がどのような人物であったのかを、パネルを使って紹介した。

(2) 城山荘での暮らし

高棟引退後の城山荘での暮らしを、城山荘の窯場で焼かれた磁器や高棟が描いた絵画を展示することによって紹介した。

(3) 城山荘の建築

株式会社久米設計の協力を得て、城山荘の建築的特徴や、城山荘を設計した久米権九郎の事績などを紹介した。

(4) その他

三井文庫所蔵、三井記念美術館編集の記録映像「城山荘の思い出—東伏見宮大妃御訪問—」及び稲葉和也氏監修、橋本博氏編集の記録映像「国宝・如庵運搬の記録映像」を放映した。また、関連企画として「城山荘の思い出」を募集した。期間中の投書は4通だったが、掲示に至る情報を得ることはできなかった。企画展開催に併せて、常設展示中の「城山荘軸組模型」の解説を、株式会社久米設計の協力を得て追加した。

〔関連行事〕

担当学芸員による展示解説

日 時／〔第1回〕平成29年10月29日(日)13時30分～14時、〔第2回〕平成29年11月26日(日)13時30分～15時

会 場／大磯町郷土資料館 企画展示室

参加人数／〔第1回〕26人、〔第2回〕35人

内 容／担当学芸員が企画展示の内容を30分程度で解説した。11月26日は県立大磯城山公園の園内散策もあわせて行った。

(担 当) 富田・久保庭



春季企画展「ちょっと昔の暮らしと道具」

期 間／平成 30 年 2 月 3 日（土）～ 3 月 31 日（土）

開場日数／ 48 日間

会 場／郷土資料館 研修室

出品点数／約 100 点

料 金／無料

観覧者数／ 5,378 人

趣 旨／当館で収蔵する民具のうち、昭和初期から現在にかけて利用されてきた道具をテーマごとに分け、大磯町のちょっと昔の暮らしと道具を紹介する。

内 容／「暮らしの道具」、「仕事の道具」、「なつかしの電化製品」の 3 つのテーマで暮らしのなかで身近に利用されてきた民具を紹介した。

(1) 暮らしの道具

家のなかで利用されてきた道具を「衣」、「食」、「住」を軸に紹介した。

資料：衣類、アイロン、裁縫箱、洗濯板、箱膳、ちゃわん、おひつ、炊飯器、石臼、火鉢、火箸、行火、炬燵など

(2) 仕事の道具

「海の仕事」（漁業）と「丘の仕事」（農業）とに分け、それぞれの生業で利用されていた道具を紹介した。

資料：写真パネル、丸チゲ、アンバリ、マイワイ、ウナイグワ、サクリグワ、マンガなど

(3) なつかしの電化製品

三種の神器と呼ばれた電気冷蔵庫や電気洗濯機、白黒テレビを中心に大型の生活道具を紹介した。

資料：電気冷蔵庫、電気洗濯機、白黒テレビ、氷式冷蔵庫

(4) その他

関連企画として「あなたにとっての懐かしい道具は何ですか？」アンケートを実施し、回答結果の一部を展示室に掲示した。

〔関連行事〕

① 担当学芸員による展示解説

日 時／〔第 1 回〕平成 30 年 2 月 3 日（土）、〔第 2 回〕 3 月 11 日（日）いずれも 13 時 30 分～ 14 時頃

会 場／郷土資料館 企画展示室

参加人数／〔第 1 回〕 7 人、〔第 2 回〕 5 人

内 容／担当学芸員が企画展示の内容を 30 分程度で解説した。

② さわれる展示

日 時／〔第 1 回〕平成 30 年 2 月 12 日（月・祝）、〔第 2 回〕 3 月 18 日（日）いずれも 10 時～ 12 時、14 時～ 16 時

会 場／郷土資料館 研修室、中庭

参加人数／〔第 1 回〕 33 人、〔第 2 回〕 37 人

内 容／テーマに関する資料のうち、保存状態が良好な資料を研修室や中庭で来館者に触れていただいた。

資料：ウナイグワ、トグワ、マンガ、ショイカゴ、テンビンボウ、ショイバシゴ、コナヒキウス等（担 当）川邊



■ ミニ企画展

ミニ企画展「大磯の災害」

期 間／平成 29 年 9 月 5 日（火）～ 9 月 21 日（木）

開場日数／ 15 日間

会 場／郷土資料館 廻廊

出品点数／ 9 点

料 金／無料

入館者数／ 1,143 人

趣 旨／大磯の災害史をわかりやすく伝え続けるために、平成 24 年度春季企画展として開催した「大磯の災害」展の内容をパネルにまとめた。震災直後は、地域で過去に起きた災害を振り返り、防

災に役立てる動きが活発になったが、時間が経った今、災害に対する関心が薄れてきていることは否めない。改めて、大磯の過去の災害を振り返る機会として、「大磯の災害」パネル展を開催する。

内 容／大磯の災害を「地震」、「風水害」、「噴火」の3つのテーマに分け、大磯町のマスコットキャラクター「いそべえ」と「あおみ」の会話形式による解説によってまとめたパネルの内、今回はちょうど100年前の大正6年に発生した高潮を意識して「風水害」、「噴火」の2つのテーマでまとめたパネルを展示した。

(担 当) 富田

ミニ企画展「石仏クラブ 平成29年度の活動報告」

期 間／平成30年3月2日(金)～4月27日(金)

開場日数／26日間

開 場／郷土資料館 廻廊

出品点数／16点

料 金／無料

入館者数／5,068人

趣 旨／当館では、年間を通して歴史や民俗、自然に関する講座を実施している。現在、7つの講座が開講されており、「石仏クラブ」はその中のひとつである。仏像だけでなく、石塔や記念碑、境界石などの石造物の再調査を目的として、平成23年度から活動を行っている。このたびのパネル展では、石仏クラブの活動を紹介するとともに、新たに確認された石造物の一部を紹介する。

内 容／石仏クラブの発足の経緯、調査概要とともに新たに記録した石造物、記録修正が必要な石造物、移動した石造物の類例を示して紹介した。

(担 当) 川邊

■ 学級・講座

<古文書裏打クラブ>

期 日／平成29年4月15日(土)、5月20日(土)、6月17日(土)、7月15日(土)、8月19日(土)、9月16日(土)、11月18日(土)、12月16日(土)、平成30年1月20日(土)、2月17日(土)、3月17日(土)

場 所／郷土資料館 研修室

講 師／鶴飼レイ子氏、中村ふぢ氏、吉原悦子氏

参加人数／延102人

内 容／裏打ちの技術を学びながら、当館で所蔵している古文書の裏打ちを行うワークショップ。博物館資料の整理というボランティア的な性格をもつ活動として位置づけ、平成16年度から継続している。活動内容は、昨年度に引き続き、襖に下張りされていた古文書の資料化を進めた。会員を随時募集し、今年度は1名の新規入会があった。

(担 当) 富田



<古文書解読クラブ>

期 日／平成29年4月8日(土)、5月6日(土)、6月3日(土)、7月8日(土)、8月5日(土)、9月2日(土)、10月7日(土)、11月4日(土)、12月2日(土)、平成30年1月6日(土)、2月3日(土)、3月31日(土)

場 所／郷土資料館 研修室

参加人数／延85人

内 容／郷土資料館が所蔵する古文書を会員と共に解読することにより、大磯の歴史を学び、古文書資料の活用を図ることを目的として、平成24年度から毎月第一土曜日を原則として活動を始めた。町指定文化財である大磯宿小島本陣資料の休泊帳を解読し、翻訳文を刊行することを目指している。また、引き続き、会員有志で毎週金曜日の活動を行い、大正期の大磯町の助役日誌を解読している。なお、今年度は新規会員を募集しなかった。

(担 当) 富田



<写真整理クラブ>

期 日／平成 29 年 4 月 23 日(日)、5 月 14 日(日)・28 日(日)、6 月 11 日(日)・25 日(日)、7 月 23 日(日)、8 月 13 日(日)・27 日(日)、9 月 10 日(日)・24 日(日)、10 月 15 日(日)、11 月 12 日(日)・26 日(日)、12 月 10 日(日)・24 日(日)、平成 30 年 1 月 14 日(日)・28 日(日)、2 月 25 日(日)、3 月 11 日(日)・25 日(日)

場 所／郷土資料館 研修室

参加人数／延 67 人

内 容／郷土資料館が所蔵する写真を会員と共に整理し、資料の活用を図ることを目的として、平成 28 年度から毎月第二、第四日曜日を原則として活動を始めた。活動内容としては、『広報おおいそ』担当者が撮影した写真のフィルムをスキャンし、デジタル化した。また、必要に応じてフィルムの清掃を行った。

(担 当) 富田

<石仏クラブ>

期 日／平成 29 年 10 月 7 日(土)、11 月 4 日(土)、12 月 2 日(土)、平成 30 年 1 月 20 日(土)、2 月 3 日(土)、3 月 3 日(土)

場 所／郷土資料館 研修室

参加人数／延 35 人

内 容／本町では、過去に石造物の悉皆調査を実施し、その成果を大磯町文化財調査報告書(「石造物調査報告書」(1)～(7)、昭和 59 年～平成 7 年)としてまとめている。調査後、かなりの年月が経過しており、既に盗難、破損、移動、新設された石造物も少なくないことから、報告書をもとに所在調査を兼ねて町内石造物を訪ね、学び、楽しむ機会とし、そして、このことが地域の文化的資産としての石仏(石造物)について一層の感心を高め、保護保全への動機付けにつながることを期待して平成 23 年度に開始した。リニューアル事業等他の事業との兼ね合いから、平成 27 年度から一時休止としていたが、平成 29 年 10 月から再開した。本年度は、旧国府町地区の調査を実施した。

(担 当) 川邊

<民俗資料整理ボランティア>

期 日／平成 30 年 2 月 22 日(木)・23 日(金)・24 日(土)

場 所／郷土資料館内

参加人数／延 5 人

内 容／ボランティアの協力を得て、集中的に館蔵民俗資料の整理作業を行った。収蔵庫内の資料と台帳を照合するとともに、資料の保存状態や荷札の有無・破損等を確認し、必要に応じて処理を行った。

(担 当) 川邊

<大磯自然観察会>

期 日／平成 29 年 4 月 22 日(土)、5 月 27 日(土)、6 月 10 日(土)、7 月 8 日(土)、8 月 26 日(土)、9 月 23 日(土)、11 月 11 日(土)、12 月 9 日(土)、平成 30 年 1 月 27 日(土)、2 月 10 日(土)・24 日(土)、3 月 10 日(土)・24 日(土)

※ 10 月 14 日(土)は雨天のため中止とした。

場 所／神奈川県立大磯城山公園

参加人数／延 148 人

内 容／本ワークショップは、植物の調査を通して植物に関する知識を深めるとともに身近な自然に親しむことを目的に平成 11 年度に活動を開始した。これまでに第 1 次調査 秋の植物分布調査〔平成 11 年度・12 年度〕、第 2 次調査 県立大磯城山公園の植物調査〔平成 13～17 年度〕、第 3 次調査 星槎湘南大磯キャンパス(万台こゆるぎの森)の植物調査〔平成 18～20 年度〕、第 4 次調査 大磯運動公園と周辺地域の植物調査〔平成 21～28 年度〕を実施してきた。平成 29 年度より、旧吉田茂邸が一般公開されたことを契機として、調査対象地域を県立大磯城山公園、特に旧吉田茂邸地区に変更した。4 月から 9 月までの間は、旧吉田茂邸の来館者が極めて多く、調査に支障があったため、県立大磯城山公園の旧三井別邸地区の花暦調査を行い、10 月から旧吉田茂邸地区の花暦調査を行った。

(担 当) 北水・中原



<海の森クラブ>

期 日／平成 29 年 4 月 26 日(水)、5 月 24 日(水)、7 月 26 日(水)・27 日(木)、11 月 22 日(水)、12 月 20 日(水)、平成 30 年 1 月 17 日(水)、2 月 14 日(水)、3 月 14 日(水)
場 所／町内海岸、郷土資料館 研修室

参加人数／延 16 人

内 容／本年度 8 年目となるワークショップ。大磯町の海藻の目録化を目的として活動を進めている。本年度は、月ごとに海藻の生育状況を確認するため、北浜海岸、照ヶ崎海岸と大磯港の定点観察を実施した。また、7 月の海の教室『楽しい海藻おしばづくり』で、海藻おしばづくりの指導にあたった。

(担 当) 高山



<海の教室>

① 磯の生き物観察会

期 日／平成 29 年 6 月 24 日(土)

場 所／大磯町照ヶ崎海岸

講 師／福田 良昭氏(相模貝類研究談話会会長)

参加人数／15 人

② 楽しい海藻おしばづくり

期 日／平成 29 年 7 月 26 日(水)・27 日(木)

場 所／郷土資料館 研修室

講 師／高山優美(当館臨時職員)、長島美保、佐藤真理(海の森クラブ会員)

参加人数／52 人

内 容／特定の学問分野に拘らず「海」をテーマに様々なことを体験し、楽しみながら海岸環境や海産生物についての知識を深めることを目的に平成 12 年度から実施している。平成 29 年度は生き物観察を中心に 2 種類の講座を実施した。楽しい海藻おしばづくりについては 7 月 26 日、27 日の午前、午後 1 回ずつの計 4 回実施し、夏休みの自由研究に活用できる内容と好評を博した。

(担 当) 北水・高山



■ 博物館実習

平成 29 年度は 3 大学より 3 名の学生を受け入れた。実習期間は 8 月 29 日から 9 月 9 日の間(9 月 3 日・4 日を除く)及び 7 月 28 日(事前ガイダンス)、9 月 22 日(課題等提出)の計 12 日間とした。

博物館実習は例年、1 週目と 2 週目とでは作業内容を変えて実施している。実習 1 週目は歴史、民俗、自然各分野の作業や梱包、軸物等資料の取り扱いなど実務的な作業を行い、2 週目は常設展示室の展示替実習を行った。展示替実習は実習生が主体となって、企画立案から展示に至るまでの作業を進めるもので、本年度は「いつもの風景—町並みから見る大磯の今昔—」のタイトルで進めた。大磯町は、明治期以降、海水浴場、別荘地として栄え、観光案内、ガイドブックで当時の様子を概観することができる。そうした刊行物等に掲載されているのは名所、旧跡が主であり、日頃、目にする風景が残されることは少ない。本展示では、昭和初期から 40 年ごろの大磯の町並みの写真、また、現在の同じ場所を撮影した写真を展示して町並みの移り変わりを楽しむ機会とした。



<実習生>

松本晟也、小杉彩、金子奈生

<課程>

月日	曜日	午前	午後
7月28日	金		ガイドンス／館内見学
8月29日	火	講義（博物館活動の概要）	町内施設・史蹟等見学
8月30日	水	資料梱包	資料梱包／特殊資料の取り扱い／展示替実習打ち合わせ
8月31日	木	旧吉田茂邸受付業務	民具の取り扱い／マンスリー民俗展示
9月1日	金	常設展示歴史分野展示替	常設展示歴史分野展示替／展示替実習打ち合わせ
9月2日	土	講義（展示、教育普及活動の概要）	古文書解読クラブに参加／展示替実習打ち合わせ
9月5日	火	展示替実習（展示構想打合せ・パネル構成検討）	
9月6日	水	展示替実習（資料調査・原稿作成・写真撮影）	
9月7日	木	展示替実習（資料調査・写真撮影・原稿作成・リーフレット編集）	
9月8日	金	展示替実習（原稿作成・解説パネル編集・リーフレット編集）	
9月9日	土	展示替実習（写真撮影・解説パネル編集・リーフレット編集・片付）	
9月22日	金		展示替実習（ポスター展示・リーフレット製作・展示批評）

（担当）北水・富田・久保庭・川邊・國見

■ 研究活動

戦争中の大磯に関する調査

期 日／平成29年4月26日（水）、6月3日（土）、平成30年2月10日（土）・24日（土）、3月24日（土）

内 容／平成27年に終戦70年を迎え、戦争の記録が失われつつある中、大磯の戦時中の状況を把握することを目的として、平成28年度から調査を始めた。昨年度に引き続き、今年度も空襲を体験された方から聞き取り調査を行い、2人の方にご協力いただいた。また、大磯駅裏に所在する特殊地下壕の実測調査を行った。調査にあたっては当館職員の他、市原誠氏、藤田尚志氏にご協力いただいた。

（担 当）富田

■ 博物館資料の整備

<資料整備委託>

木造神像保存処理委託

業務内容／町指定有形文化財木造神像11躯のうち、1躯について保存処理を行う。

契約期間／平成29年5月2日～3月16日

請負者／光圓美術研究所

<パネル製作委託>

屋外パネル製作委託

業務内容／屋外展示資料の解説パネルを設置する。

①1号丸型ポスト解説パネル

②外国人遊歩規程測定の測点

契約期間／平成29年4月12日～5月30日

請負者／杉山アート

■ 刊行物

<図録・冊子>

- ・リニューアルオープン 1 周年企画展図録『大磯別邸 城山荘―三井高棟が遺したもの―』
A 4 判 48 頁 800 部 (平成 30 年 10 月刊)
- ・企画展図録『元祖海水浴場・大磯』(第 2 刷)
A 4 判 12 頁 500 部 (平成 30 年 1 月刊)
- ・『Report 大磯町郷土資料館だより』38
A 4 判 8 頁 800 部 (平成 30 年 2 月刊)
- ・大磯町郷土資料館建物概要
A 4 判 16 頁 800 部 (平成 30 年 3 月刊)
- ・『年報―平成 28 年度―』
A 4 判 40 頁 400 部 (平成 30 年 3 月刊)
- ・資料館資料 17『ワークショップ「海の森クラブの活動報告」』
A 4 判 28 頁 500 部 (平成 30 年 3 月刊)

<チラシ・パンフレット>

- ・企画展『ようこそアオバト楽会へ―新たに解明されたアオバトのふしぎ―』チラシ
A 4 判両面 4,000 部 (平成 29 年 7 月刊)
- ・リニューアルオープン 1 周年企画展『大磯別邸 城山荘―三井高棟が遺したもの―』チラシ
A 4 判両面 4,000 部 (平成 29 年 9 月刊)
- ・企画展『ちょっと昔の暮らしと道具』チラシ
A 4 判両面 4,000 部 (平成 30 年 1 月刊)

■ 視察・見学対応

<視察・見学の月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視 察	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
見 学	1	5	5	1	1	4	2	12	0	2	2	3	38

<視察対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・藤沢市長、企画政策部秘書課／4月14日／2人(佐川)
- ・神奈川県議会議員及び湘南地域県政総合センター／7月25日／9人(佐川・久保庭)
- ・国土交通省／9月28日／10人(佐川・國見)
- ・座間市教育委員会関係団体／11月7日／13人(川邊)

<見学対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・歴史研究会／4月18日／15人(北水)
- ・湘南考古学同好会／5月14日／18人(國見)
- ・山北町岸連合自治会／5月18日／16人(北水)
- ・個人／5月19日／4人(國見)
- ・山北町文化財ガイド友の会／5月25日／14人(國見)
- ・葛川サミット／5月31日／10人(北水)
- ・国府保育園保護者会／6月4日／20人(北水)
- ・個人／6月11日／1人(國見)
- ・平塚市博物館展示ボランティアの会／6月15日／19人(北水)
- ・大磯町体育協会／6月24日／50人(久保庭)
- ・全国大学博物館学講座協議会／6月25日／60人(國見)
- ・神奈川県植物誌調査会 藤沢グループ／7月4日／4人(北水)
- ・神奈川県植物誌調査会 鎌倉グループ／8月8日／2人(北水)
- ・相模原市内団体／9月3日／12人(國見)
- ・坪井楽ボラの会／9月12日／35人(富田)
- ・考古17年会／9月27日／19人(川邊)
- ・串橋歴史散策会／9月29日／15人(川邊)
- ・史跡美術同好会／10月9日／23人(久保庭)
- ・相模原市立麻溝公民館／10月26日／39人(久保庭)
- ・かわさき市民アカデミー／11月8日／45人(鈴木一男)
- ・寿会／11月8日／13人(富田)

- ・木造建築文化総合センター／11月8日／20人（富田）
- ・朝日アウトドア教養講座／11月9日／25人（川邊）
- ・神奈川県社会科部会／11月11日／20人（北水）
- ・朝日アウトドア教養講座／11月14日／25人（富田）
- ・東海大学OB会／11月18日／15人（富田）
- ・個人／11月19日／8人（國見）
- ・朝日アウトドア教養講座／11月22日／25人（富田）
- ・朝日アウトドア教養講座／11月24日／25人（富田）
- ・埼玉県博物館連絡協議会南部地域／11月28日／25人（富田）
- ・ささゆり会／11月30日／20人（川邊）
- ・相模原市立博物館民俗調査会／1月10日／10人（川邊）
- ・城と緑を考える会／1月28日／30人（富田）
- ・神奈川歴史まち歩きツアー／2月15日／35人（川邊）
- ・三島市郷土資料館ボランティア／2月27日／30人（富田）
- ・二宮町退職校長会／3月3日／11人（久保庭）
- ・神奈川県立歴史博物館 金曜班ボランティアグループ／3月9日／12人（富田）
- ・個人／3月15日／11人（川邊）

■ 取材対応

<刊行物>

(郷土資料館行事)

- ・朝日新聞 平成29年4月掲載日未詳「企画展関連企画講演会『吉田茂と大磯』について」（富田）
- ・読売新聞 平成29年7月16日掲載「アオバトなぜ海水飲むの？大磯で企画展 写真などで生態説明」（北水）
- ・タウンニュース 平成29年7月28日掲載「郷土資料館でアオバト展 写真とパネルで生態紹介」（北水）
- ・タウンニュース 2017年10月27日掲載「在りし日の城山荘を紹介 大磯町郷土資料館が企画展」（富田・池田）
- ・読売新聞 平成29年10月掲載日未詳「企画展『大磯別邸城山荘』の紹介」（富田）
- ・月刊散歩の達人3月号（平成30年1月21日発行）「祭り & イベントカレンダーで、白岩神社祭礼（歩射）を紹介」（川邊）
- ・タウンニュース 2018年2月23日掲載「『ちょっと昔』を懐かしむ 大磯郷土資料館で企画展」（川邊）
- ・リビング平塚・大磯・二宮 2018年3月17日号 情報パレット「大磯町郷土資料館 春季企画展 ちょっと昔の暮らしと道具」（川邊）

(明治150年記念事業関連)

- ・中国新聞 掲載日未詳「明治150年関連施策 明治記念大磯邸園（仮称）設置」（富田）
- ・産経新聞 平成30年3月31日「別荘文化のまち神奈川・大磯にもかつて皇族邸 梨本宮“戦犯”ぬれぎぬで一時収監も」（富田）

<テレビ>

- ・湘南ケーブルネットワーク『ワイド情報カフェ湘南館（平成29年6月27日他放送）』『海の教室『磯の生き物観察会』』（北水）
- ・NHK BSプレミアム『偉人たちの健康診断（平成29年6月28日放送）』『新選組を診た男・松本順の健康法『海水浴法』』（富田）
- ・湘南ケーブルネットワーク『くらだし（平成29年7月1日他放送）』『海の教室『磯の生き物観察会』』（北水）
- ・湘南ケーブルネットワーク『ワイド情報カフェ湘南館（平成29年2月20日他放送）』『平成29年度春季企画展『ちょっと昔の暮らしと道具』を紹介』（川邊）

<ラジオ>

- ・CBC ラジオ『多田しげおの気分爽快～朝からP.O.N（平成29年7月27日放送）』『アオバトの生態と分布、そしてアオバトの魅力』（北水）

・FM 湘南ナパサ 『ナパサ☆タイムス Afternoon（平成 29 年 8 月 31 日放送）』「企画展『ようこそアオバト楽会へ』」（北水）

■ 博物館資料の収集、整備、利用

<寄贈資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2017-0401	H29.4.18	古写真（旧吉田茂邸）	4	古瀬恭良
2017-0501	H29.5.5	風呂敷（吉田茂書）他	6	高松恭子
2017-0601	H29.6.13	ハリバコ（針箱）他	5	池田和子
2017-0602	H29.5.17	網張図（コピー）他	一括	西山敏夫
2017-0701	H29.7.11	吉田茂書簡	1	曾田成則
2017-0704	H29.7.15	タイマイ（剥製）	1	鈴木道子
2017-0803	H29.8.16	如庵写真	6	稲葉和也
2017-0804	H29.8.30	城山荘軸組模型	1	林務
2017-0805	H29.8.30	城山荘写真	51	仲野武夫
2017-0901	H29.9.16	葉書	6	石井清吾
2017-0902	H29.9.22	オカモチ	1	池田和子
2017-0903	H29.9.28	置時計、デスクライト、硯箱	一括	竹内三郎
2017-1001	H29.10.24	写真（台風 21 号跡）	67	飯田福信
2017-1002	H29.10.27	写真（旧吉田茂邸庭園）	2	竹内三郎
2017-1003	H28.11.8	ソロバン	1	柏崎一郎
2017-1101	H29.11.17	三井家地境石標	1	林務
2017-1102	H29.11.28	吉田茂風刺漫画集 他	2	長嶋徹
2017-1103	H29.11.30	相模国淘綾郡山西村東道家並図	1	西山敏夫
2017-1201	H29.12.28	写真（吉田茂肖像）他	3	竹内三郎
2018-0103	H30.1.25	写真	2	柳田進
2018-0104	H30.1.25	色紙「こけし雛の図」	1	古川恂
2018-0201	H30.2.9	書簡、葉書	13	柴田紳一
2018-0302	H30.3.31	吉田茂肖像画他	36	自由民主党

<移管資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2017-0502	H29.5.26	扁額	1	国府幼稚園
2017-0703	H29.7.13	国府幼稚園文書	一括	子育て支援課
2017-0806	H29.8.30	写真アルバム（国府幼稚園新園舎落成関係）	1	子育て支援課

<採集資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2018-0202	H30.2.28	お船祭木遣り船唄	3	宮代範幸

<購入資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2017-0801	H29.8.3	相模国府址推定図	2	永森書店
2017-0802	H29.8.3	絵本曾我物語	10	福地書店
2018-0101	H30.1.16	絵葉書	10	永森書店
2018-0102	H30.1.24	吉田茂書簡	1	東城書店

<寄託資料>

No.	受入年月日	資料名	数量	受入先
2016-0402	H28.4.1	菊池重三郎関係資料	一括	個人
2016-0403	H28.4.1	書籍	2	個人
2016-0404	H28.4.1	獅子頭	2	裡道区長
2016-0405	H28.4.1	子ども会旗・七夕資料 他	一括	西小磯西子ども 育成会会長
2016-0406	H28.4.1	吉田茂杯 他	5	大磯中学校
2016-0407	H28.4.1	稲荷講資料	一括	個人
2016-0408	H28.4.1	画幅	1	個人
2016-0409	H28.4.1	四季耕作図 他	9	個人
2016-0410	H28.4.1	木造神像 他	12	高来神社
2016-0411	H28.4.1	掛軸 他	一括	西小磯西区長・ 西小磯東区長
2016-0412	H28.4.1	統監帽 他	一括	西小磯東区長
2016-0413	H28.4.1	書幅	1	個人
2016-0414	H28.4.1	扁額、壺	2	国府中学校
2016-0415	H28.4.1	屏風 他	一括	南本町区長
2016-0416	H28.4.1	雛人形	一括	個人
2016-0417	H28.4.1	高札	3	個人
2016-0418	H28.4.1	大久保家資料	1	個人
2016-0419	H28.4.1	脇差	1	個人
2016-0420	H28.4.1	鈴木芳如関係資料	10	個人
2016-0421	H28.4.1	画幅	2	個人
2016-0422	H28.4.1	脇差 他	8	個人

2016-0423	H28.4.1	脇差 他	8	個人
2016-0424	H28.4.1	脇差	1	個人
2016-0426	H28.4.5	杉戸絵、名板	一括	(株) 溪泉
2016-0610	H28.6.29	袖がらみ、高札	2	個人
2016-1003	H28.10.13	国府祭鷲舞資料	一式	六所神社 柳田直継
2017-0702	H29.7.13	城山荘関係資料	48	個人
2017-1004	H29.10.26	招仙閣関係資料	26	東光院
2018-0105	H30.1.5	日本国憲法草案	2	個人

(寄託期間：H28.4.1～H30.3.31)

<資料の館外貸出>

資料名	点数	利用目的	年月日	申請者
ウナイグワ他	7	授業	H29.5.12～5.15	個人
獅子頭	1	祭事	H29.7.15～7.16	個人
随神(箱入)他	5	祭事	H29.7.13～7.19	個人
堂後下横穴墓群出土直刀 (切先)他	4	資料保存処理委託	H29.8.29～ H30.3.23	東都文化財保 存研究所
ウナイグワ他	7	授業	H29.9.23～9.30	個人
ハコメガネ他	3	授業	H29.10.7～10.10	個人
統監帽他	6	地区文化祭展示	H29.10.28～10.29	個人
絵画『村落』、『早春』、『大 磯燈台』	3	特別展展示	H29.10.31～11.7	個人
絵画『村落』	1	修復	H29.11.7～11.26	個人
大磯町内横穴墓群、古墳 出土品	39	巡回展展示	H29.11.30～12.28	神奈川県教育 委員会
コナヒキウス	2	実演	H29.11.30～12.28	個人
『澤田美喜』展図録	1	研究	H29.12.12～12.28	個人
写真集『城山荘』	1	研究	H30.1.12～3.30	(株)久米設計
衣装	1	出前講座	H30.1.27	個人
伊勢原バス停標識	1	講座	H30.2.24～2.28	個人
伊藤博文掛軸 他	8	祭事	H30.3.3～3.4	個人

<資料の特別利用（大磯町郷土資料館）>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
撮影（研究・学術利用）	5	3	4	2	10	1	
撮影（刊行物掲載）	3	0	0	0	1	1	
撮影（放映・動画配信）	0	0	3	0	4	0	
撮影（ウェブ掲載）	0	0	1	2	0	1	
撮影（イベント利用）	0	0	0	1	0	0	
撮影（個人利用）	6	7	4	1	2	2	
データ利用（刊行物掲載）	0	0	0	0	0	0	
データ利用（イベント利用）	0	0	0	0	0	0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
撮影（研究・学術利用）	3	4	1	5	2	3	43
撮影（刊行物掲載）	3	1	0	0	2	2	13
撮影（放映・動画配信）	0	2	1	1	1	0	12
撮影（ウェブ掲載）	0	1	0	0	1	1	7
撮影（イベント利用）	2	1	0	1	0	0	5
撮影（個人利用）	2	6	1	3	3	4	41
データ利用（刊行物掲載）	2	0	0	1	0	0	3
データ利用（イベント利用）	0	0	0	0	1	1	2

■ 文献資料収集状況

<寄贈機関・関係団体リスト一覧>

《県内》

- [大磯町] エリザベス・サンダース・ホーム、澤田美喜記念館、大磯ガイドボランティア協会、大磯太極拳協会、大磯中学校PTA広報委員会
- [茅ヶ崎市] 茅ヶ崎市教育委員会
- [秦野市] 秦野市教育委員会、野生動物救護の会
- [藤沢市] 有明文化財研究所、湘南考古学同好会、藤沢市教育委員会、藤沢市藤澤浮世絵館、藤沢市文書館
- [平塚市] 東海大学課程資格教育センター、平岡学園平岡幼稚園、平塚市教育委員会、平塚市博物館
- [寒川町] 寒川町教育委員会、寒川文書館
- [小田原市] 小田原市教育委員会、小田原市郷土文化館、小田原市立図書館、小田原城天守閣、神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県地学会、報徳博物館
- [山北町] 山北町地方史研究会
- [横浜市] アカデミック・リソース・ガイド、アーク・フィールドワークシステム、岩崎博物館、馬の博物館、かながわ考古学財団、神奈川県観光企画課、神奈川県教育委員会、神奈川県庁、神奈川県博物館協会、神奈川県文化財課、神奈川県民俗芸能保存協会、神奈川県立公文書館、神奈川県立図書館、神奈川県立歴史博物館、神奈川新聞社、神奈川大学、神奈川文学振興会、国際協力機構横浜国際センター海外移住資料館、玉川文化財研究所、日本郵船歴史博物館、横浜開港資料館、馬事文化財団、横浜市泉土木事務所、横浜市教育委員会、横浜市教育委員会生涯学習文化財課、横浜植物会、横浜市都市整備局、横浜都市発展記念館、横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター、横浜市三殿台考古館、横浜市歴史博物館、横浜みなと博物館
- [川崎市] 川崎市市民ミュージアム、川崎市立日本民家園
- [鎌倉市] 鎌倉考古学研究所、かまくら春秋社、鎌倉市教育委員会、鎌倉文化研究会、斉藤建設、鶴岡八幡宮社務所
- [横須賀市] 観音崎自然博物館、横須賀市教育委員会、横須賀市自然・人文博物館、横須賀美術館
- [逗子市] 逗子市教育委員会
- [葉山町] 葉山しおさい博物館
- [三浦市] 三浦市教育委員会
- [厚木市] 厚木市教育委員会

- [相模原市] アオイ建設、イソビク相模原市、相模原市教育委員会、相模原市立博物館、リバティホーム
- [海老名市] 海老名市教育委員会
- [大和市] グリーンハウジング、大和市教育委員会
- [綾瀬市] 綾瀬市教育委員会
- [清川村] 丹沢自然保護協会
- 《県外》
- [茨城県] 稲敷市歴史民俗資料館、かすみがうら市郷土資料館、かすみがうら市歴史博物館、上高津貝塚ふるさと歴史の広場、土浦市立博物館
- [埼玉県] 春日部市教育委員会、上里町教育委員会、上里町立郷土資料館、上里町立図書館、高麗神社社務所、埼玉県立川の博物館、埼玉県立歴史と民俗の博物館、日高市遺跡調査会、ふじみ野市教育委員会、富士見市立難波田城資料館、三芳町教育委員会、立正大学博物館
- [千葉県] 伊能忠敬記念館、国立歴史民俗博物館、市立市川考古博物館、市立市川歴史博物館、夷隅川流域史研究会、館山市立博物館、千葉市立加曽利貝塚博物館、千葉県博図公連携事業実行委員会、船橋市郷土資料館、松戸市立博物館
- [東京都] 青山学院大学、吾妻考古学研究所、イソビク東京営業所、板橋区教育委員会、板橋区立郷土資料館、大田区立郷土博物館、大田区文化振興協会、大森海苔のふるさと会、お札と切手の博物館、お茶の水女子大学、外務省外交史料館、学習院大学、鹿島出版会、旧軍港市日本遺産活用推進協議会、駒澤大学禅文化歴史博物館、交通新聞社、国学院大学文学部考古学研究室、国際文化財、国立科学博物館、国家公務員共済組合連合会、財界研究所、JCII フォトサロン、杉並区役所、杉並区教育委員会、杉並区立郷土博物館、大成エンジニアリング、タクトホーム、多摩市文化振興財団パルテノン多摩、玉川大学、玉川大学教育博物館、中央区教育委員会、調布市郷土博物館、東京家政学院生活文化博物館、東京家政大学博物館、東京都江戸東京博物館、豊島区立郷土資料館、豊島区立雑司が谷旧宣教師館、日本建築士事務所協会連合会、日本博物館協会、パスコ、日野市役所、日野市立新選組のふるさと歴史館、府中市郷土の森博物館、物流博物館、文化庁、文部科学省、法政大学、ポプラ社、町田市教育委員会、港区教育委員会、港区立港郷土資料館、明治大学、靖国神社社務所、吉川弘文館
- [静岡県] 静岡県立美術館、静岡市立登呂博物館、沼津市歴史民俗資料館、三島市郷土資料館、焼津市歴史民俗資料館
- [愛知県] 安城市教育委員会生涯学習部、安城市歴史博物館、一宮市尾西歴史民俗資料館、名古屋鉄道、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市美術博物館、豊橋市美術博物館友の会
- [山梨県] 環境省自然環境局生物多様性センター、南アルプス市教育委員会
- [群馬県] 渋川市教育委員会、スナガ環境測設
- [長野県] 茅野市教育委員会、茅野市八ヶ岳総合博物館
- [新潟県] 奥山荘郷土研究会、十日町市教育委員会、十日町市博物館、新潟市文化スポーツ部歴史文化課
- [岐阜県] 垂井町教育委員会、藤村記念館
- [三重県] 亀山市、鈴鹿市考古博物館
- [和歌山県] 和歌山県立自然博物館
- [奈良県] 奈良県立大学ユーラシア研究センター事務局、奈良文化財研究所埋蔵文化財センター
- [滋賀県] 草津宿街道交流館
- [京都府] 思文閣
- [大阪府] 大阪市立自然史博物館、大阪府阪南市教育委員会、大和ハウス工業、富田林市教育委員会、吹田市立博物館
- [兵庫県] たつの市立龍野歴史文化資料館、人と防災未来センター
- [広島県] 熊平製作所
- [高知県] 高知県牧野記念財団
- [佐賀県] 有田町教育委員会
- [岩手県] 奥州市牛の博物館

[青森県] 青森県、青森県立郷土館
[北海道] 帯広百年記念館、美幌博物館

旧吉田茂邸（郷土資料館別館）学芸活動

■ ミニ企画展

ミニパネル展「旧吉田茂邸の建築—その変遷と吉田五十八による近代数寄屋建築の特徴—」

期 間／平成 29 年 9 月 2 日（土）～平成 30 年 3 月 31 日（土）

開場日数／170 日間

会 場／旧吉田茂邸 展示・休憩室

観覧者数／47,641 人

趣 旨／平成 21 年 3 月に焼失した旧吉田茂邸の再建工事が完了し、郷土資料館の別館として平成 29 年 4 月に開館した。今回は、旧吉田茂邸の建築に焦点をあて、明治期から昭和期における建物の変遷および、昭和 30 年代に増改築された吉田五十八設計の新館棟に注目し、吉田五十八の近代数寄屋建築の紹介を中心にミニパネル展を開催する。

（内 容）旧吉田茂邸の建築に焦点をあて、明治期から昭和期における建物の変遷および、昭和 30 年代に増改築された吉田五十八設計の新館棟に注目し、吉田五十八の近代数寄屋建築の特徴等紹介した。また、建物焼失前と比較して、現在の邸宅がどのように焼失前の邸宅を復元したのかについてもふれた。あわせて展示スペースで、焼失を免れた邸宅の瓦などを展示した。

(1) 旧吉田茂邸建物の変遷と概要

町立図書館が所蔵する行政文書等から、土地建物の変遷をたどった。また、再建前後の建物を平面図で比較した。

(2) 吉田五十八の近代数寄屋建築

吉田五十八の近代数寄屋建築の特徴を取り上げたほか、あわせて神奈川県内にある吉田五十八設計の建築を紹介した。

〔関連行事〕

講演・見学会「旧吉田茂邸の建築と吉田五十八」

開催日／平成 29 年 11 月 11 日（土）

場所／旧吉田茂邸 研修室および旧吉田茂邸内

講師／講演会：板垣 元彬氏（建築家 吉田五十八関係者）

見学会：増田 健作氏・平 宏明氏（(株)文化財工学研究所）

参加人数／講演会 30 人、見学会 32 人

趣旨／旧吉田茂邸の設計に携わった建築家・吉田五十八について、吉田五十八の弟子であった板垣元彬氏に建築の特徴や人物のエピソードなどについてお話いただき、旧吉田茂邸の建築への理解を深める。

内容／講師より旧吉田茂邸の建築に関してご講話いただいた後、邸内の見学会を行った。

（担 当）久保庭



■ 決断に特化した旧吉田茂邸独自イベント

吉田茂が旧吉田茂邸において国政の重大な決断を行ったことに因み、決断に特化した独自のイベントを行った。

就職活動支援セミナー

〔第 1 回〕

開催日／平成 29 年 10 月 14 日（土）

場所／旧吉田茂邸 研修室

講師／柴田 明彦（大磯町旧吉田茂邸担当参与）

参加人数／4 人

〔第2回〕

開催日／平成29年10月28日(土)
場所／旧吉田茂邸 研修室
講師／柴田 明彦 (大磯町旧吉田茂邸担当参与)
参加人数／20人

決断の聖地・旧吉田茂邸講演会

「日々これ決断という修羅場がビジネス・プロデューサーを鍛える」

開催日／平成29年11月18日(土)
場所／旧吉田茂邸 研修室
講師／柴田 明彦 (大磯町旧吉田茂邸担当参与)
参加人数／17人

決断講演会／ショー

「フラメンコダンサー・永田健」

開催日／平成29年11月27日(月)
場所／旧吉田茂邸
講師／永田 健氏 (フラメンコダンサー)
参加人数／22人
(担 当) 川邊

■ 旧吉田茂邸内解説案内

開催日／毎週水曜日 ※第1回は平成29年8月2日(水)
場所／旧吉田茂邸
解説案内／久保庭・飯野・鈴木千津
内容／利用者より旧吉田茂邸の案内の要望が多く寄せられたため、毎週水曜日の3時から30分程度、邸内の案内を行った。
(担 当) 久保庭

■ 博物館資料の整備

<収蔵資料整備>

映像フィルムデジタル化委託

業務内容／財団法人吉田茂国際基金から寄贈された映像16mmフィルム「吉田氏 訪台映画」の保存処理を行った。
履行期間／平成29年11月7日～平成30年1月31日
委託先／(株)東京光音

■ 刊行物

<図録・冊子>

- ・旧吉田茂邸落成記念企画展図録『吉田茂—その生涯と大磯—』(第2刷)
A4判40頁2,500部(平成30年10月刊)
- ・旧吉田茂邸建物概要
A4判20頁800部(平成30年2月刊)

<チラシ・パンフレット>

- ・旧吉田茂邸パンフレット
A4判両面75,000部(平成29年6月刊)
- ・旧吉田茂邸パンフレット
A4判両面50,000部(平成29年11月刊)
- ・展示解説シート『大磯と吉田茂』
A4判両面10,000部(平成29年11月刊)
- ・展示解説シート『政治家としての吉田茂』
A4判両面10,000部(平成29年11月刊)
- ・展示解説シート『旧吉田茂邸再建事業』
A4判両面10,000部(平成29年11月刊)

■ 学校教育の施設利用

<学校教育の施設利用>

	観覧日	学校名	観覧者数
中学校	12月12日	国府中学校2年生総合学習	2人
	12月14日	国府中学校2年生総合学習	2人
	2月21日	大磯中学校3年生課外学習「大磯散策」	133人
	3月2日	国府中学校3年生課外学習「大磯町の歴史を知る史跡巡り」	132人
高校	2月2日	大磯高校1、2年生総合学習「未来の夢講座」	26人
教員	8月3日	大磯町教育研究所主催研究講座「総合学習に生かせる大磯の歴史探訪」	18人

■ 視察・見学対応

<視察・見学の月別件数>

単位：団体

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視 察	3	6	6	7	5	5	5	4	1	4	1	2	49
見 学	1	4	5	1	0	11	23	20	1	2	1	2	71

<視察対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・藤沢市長、企画政策部秘書課／4月14日／2人（佐川）
- ・大磯警察署／4月19日／14人（佐川・國見）
- ・神奈川県産業労働局観光部観光企画課／4月28日／7人（北水）
- ・湘南地区町村会／5月15日／10人（佐川）
- ・内閣官房「明治150年」関連施策推進室／5月15日／5人（佐川）
- ・荻外荘歴史部会／5月19日／2人（佐川）
- ・神奈川県議会 国吉一夫議員（文教常任委員）／5月24日／4人（佐川）
- ・行政活性化推進委員会／5月25日／11人（佐川・國見）
- ・中地区文化財保護担当者会議／5月26日／10人（久保庭）
- ・神奈川県警察本部及び大磯警察署／6月1日／9人（佐川・國見）
- ・指定管理者制度モニタリング会議委員（神奈川県）／6月15日／11人（佐川）
- ・（財）吉田茂国際基金関係者／6月18日／20人（佐川）
- ・神奈川県地域県政総合センター所長会／6月21日／5人（北水）
- ・NEC／6月23日／4人（佐川）
- ・藤沢市生涯学習部郷土資料課／6月29日／2人（佐川）
- ・近畿ブロック東京事務所長会／7月4日／12人（佐川）
- ・西湘会／7月12日／1人（佐川）
- ・WHO／7月18日／17人（佐川）
- ・神奈川県県土整備局公共事業評価委員会／7月25日／20人（國見）
- ・神奈川県県議会議員及び湘南地域県政総合センター／7月25日／9人（佐川・久保庭）
- ・大磯町危険物安全協会理事会／7月26日／19人（佐川）
- ・JTBコミュニケーションデザイン／7月31日／5人（佐川）
- ・桜美林大学教職センター／8月3日／4人（佐川）
- ・神奈川県産業労働局観光部観光企画課／8月18日／5人（北水）
- ・明治150年事業国関係者／8月21日／20人（佐川・國見）
- ・明治150年事業国関係者／8月22日／26人（佐川）
- ・神奈川県議会事務局、政策調査課／8月30日／3人（久保庭）
- ・平塚市公民館連絡協議会／9月5日／4人（久保庭）
- ・神奈川県立図書館生涯学習ボランティア／9月22日／8人（川邊）
- ・平塚土木事務所建築指導課／9月22日／8人（川邊）

- ・県政会（神奈川県議会議員団）／9月26日／12人（北水）
- ・国土交通省／9月28日／10人（佐川・國見）
- ・大磯プリンスホテル／10月13日／6人（佐川）
- ・大磯警察署警備課／10月19日／5人（佐川）
- ・外務省／10月19日／5人（佐川）
- ・小諸市議会福祉環境委員会／10月20日／10人（佐川）
- ・藤沢市教育委員会郷土歴史課／10月29日／18人（佐川・久保庭）
- ・座間市教育委員会関係団体／11月7日／13人（久保庭）
- ・関東地方整備局、昭和記念公園／11月13日／4人（佐川）
- ・明治150年事業国関係者／11月29日／14人（佐川）
- ・平塚市中央公民館／11月29日／25人（北水・飯野）
- ・神奈川県博物館協会／12月21日／30人（國見）
- ・1都3県議会議長会／1月17日／29人（佐川）
- ・神奈川県内教育事務所長会／1月19日／5人（北水）
- ・新たな観光の核づくりアドバイザー委員／1月24日／10人（北水）
- ・神奈川県指定都市公園緑地行政推進協議会／1月30日／40人（久保庭・飯野）
- ・中地区管内指導主事会議／2月16日／37人（北水・川邊）
- ・西武ホールディングス／3月25日／4人（國見）
- ・新たな観光の核づくりアドバイザー委員／3月27日／6人（久保庭）

<見学対応> 館職員が対応した団体のみ記載

- ・歴史研究会／4月18日／15人（北水）
- ・山北町岸連合自治会／5月18日／16人（北水）
- ・大磯町統計調査員／5月19日／15人（北水）
- ・山北町文化財ガイド友の会／5月25日／14人（國見）
- ・小田原市手話サークル たんぽぽ／5月30日／30人（久保庭）
- ・平塚市博物館展示ボランティアの会／6月15日／19人（北水）
- ・個人／6月15日／7人（富田）
- ・全国大学博物館学講座協議会／6月25日／60人（國見）
- ・川崎市川崎区砂子二丁目町内会／6月28日／19人（北水）
- ・大磯町生涯学習課主催「平成29年度生涯学習サロンI」／6月29日／30人（北水・久保庭）
- ・東海大学教養学部／7月19日／20人（久保庭）
- ・神姫バスツアーズ／9月5日／5人（川邊）
- ・団体名不詳／9月12日／45人（川邊）
- ・小田原市中村原遊話会／9月15日／12人（久保庭）
- ・クラブツーリズム名古屋バス旅行センター／9月18日／46人（川邊）
- ・個人／9月18日／7人（北水）
- ・平塚市旭北福祉村／9月20日／35人（久保庭）
- ・綾瀬市民生委員／9月22日／18人（川邊）
- ・神奈川県議会議員後援会／9月27日／180人（佐川・川邊）
- ・考古17年会／9月27日／19人（川邊）
- ・神奈川県立小田原高校同窓会／9月30日／40人（佐川）
- ・杉並カレッジライフ ゆうゆう散策／9月30日／20人（久保庭）
- ・神奈川県議会議員後援会／10月3日／170人（佐川・富田）
- ・神奈川県議会議員後援会／10月6日／170人（佐川・北水）
- ・成田国際高校後援会／10月7日／21人（川邊）
- ・さつき句会／10月11日／13人（川邊）
- ・起雲閣／10月11日／21人（國見）
- ・農協観光神奈川支店／10月12日／20人（久保庭）
- ・個人／10月13日／3人（久保庭）
- ・JT OB会／10月13日／8人（久保庭）
- ・豆葉三田会／10月14日／20人（久保庭）
- ・ひのき新薬／10月17日／22人（川邊）
- ・アイアイボランティア逗子／10月18日／20人（久保庭）

- ・神奈川県歌人会／10月20日／30人（久保庭）
- ・個人／10月21日／6人（川邊）
- ・山悟会／10月24日／7人（久保庭）
- ・中和泉町会／10月24日／40人（川邊）
- ・二宮町社会福祉協議会／10月24日／20人（久保庭）
- ・杜の会／10月25日／30人（川邊）
- ・平和会／10月25日／20人（久保庭）
- ・桜楓会／10月25日／8人（川邊）
- ・東洋きもの文化学院小田原講師会／10月25日／25人（北水）
- ・個人／10月28日／6人（北水）
- ・ゆうの会／10月31日／9人（北水）
- ・菊名地区女性部／10月31日／43人（久保庭・川邊）
- ・立教大学松浦ゼミ／11月5日／10人（久保庭）
- ・新中央ツーリスト／11月7日／27人（飯野・中原）
- ・個人／11月8日／5人（久保庭）
- ・横浜市泉区老人会／11月8日／11人（川邊）
- ・寿会／11月8日／13人（鈴木千津）
- ・個人／11月9日／15人（北水）
- ・鎌倉散歩の会／11月10日／20人（北水）
- ・個人／11月12日／2人（富田）
- ・個人／11月14日／4人（鈴木千津）
- ・個人／11月15日／4人（川邊）
- ・川崎今昔会／11月16日／40人（久保庭・飯野）
- ・鎌倉散歩の会／11月17日／20人（北水）
- ・個人／11月19日／8人（國見）
- ・日高市区長会／11月22日／60人（北水）
- ・旅行サロン百万石会／11月24日／27人（北水・鈴木千津）
- ・3市2町子ども会指導者研修／11月26日／30人（國見）
- ・埼玉県博物館連絡協議会南部地域／11月28日／25人（久保庭）
- ・ルネ遊歩クラブ／11月29日／13人（飯野）
- ・ささゆり会／11月30日／20人（飯野）
- ・杉並区都市整備部・教育委員会／11月30日／9人（北水）
- ・一步一景会／12月2日／10人（鈴木千津）
- ・相模原市立博物館民俗調査会／1月10日／10人（川邊）
- ・個人／1月12日／4人（北水）
- ・神奈川県建築士事務所協会／2月10日／20人（久保庭）
- ・東海大学大学運営本部／3月22日／10人（北水）
- ・個人／3月30日／3人（國見）

■ 取材対応

<刊行物>

- ・タウンニュース 平成29年4月7日掲載「旧吉田邸 ゆかりの時計展示 麻生副総理が寄贈」
- ・湘南ジャーナル 平成29年4月7日掲載 短期特別連載「よみがえる旧吉田茂邸 Vol.1 楓の間」（久保庭）
- ・リビング平塚・大磯・二宮 平成29年4月8日掲載「4/1～旧吉田茂邸再建公開 さあ再び、大磯詣へ」
- ・産経新聞 平成29年4月11日掲載「大磯 大磯吉田茂ブーム、に期待大 旧邸再建記念ランチや特別展」
- ・タウンニュース 平成29年4月14日掲載「私邸再建で記念展『吉田茂 その生涯と大磯』（富田）
- ・湘南ジャーナル 平成29年4月14日掲載 短期特別連載「よみがえる旧吉田茂邸 Vol.2 書斎」（久保庭）
- ・財界 平成29年4月18日発行 中崎久雄町長インタビュー特集記事「吉田茂元首相の精神や思いを伝える『決断の聖地』として町の活性化に向けた起爆剤に」
- ・読売新聞 平成29年4月21日掲載「旧吉田茂邸1万人 オープン18日目で」

- ・神奈川新聞 平成 29 年 4 月 21 日掲載「早くも来館 1 万人 大磯旧吉田茂邸 大きく予想上回り」
- ・湘南ジャーナル 平成 29 年 4 月 21 日掲載 短期特別連載「よみがえる旧吉田茂邸 Vol.3 食堂」(久保庭)
- ・読売新聞夕刊 平成 29 年 4 月 24 日掲載「旧吉田茂邸 往時の姿に 愛用ソファも復元」(國見)
- ・朝日小学生新聞 平成 29 年 5 月 10 日掲載「学芸員の仕事特集号 旧吉田邸再建 政治の舞台にもなる 戦後日本の基礎を築いた首相」(國見)
- ・湘南ジャーナル 平成 29 年 5 月 12 日掲載 短期特別連載「よみがえる旧吉田茂邸 Vol.4 金の間」(久保庭)
- ・湘南ジャーナル 平成 29 年 5 月 19 日掲載 短期特別連載「よみがえる旧吉田茂邸 Vol.5 銀の間」(久保庭)
- ・夕刊フジ 平成 29 年 5 月 23 日掲載「魅惑のショールーム探訪 旧吉田茂邸 相模湾一望、絶景の応接間」(久保庭)
- ・月刊かまくら春秋 平成 29 年 5 月号「旧吉田茂邸の見どころ」(國見)
- ・ジパング倶楽部 6 月号 (平成 29 年 5 月 25 日発行)「旧吉田茂邸の利用案内や見どころなど」(久保庭)
- ・神奈川新聞 平成 29 年 5 月 27 日掲載「旧吉田茂邸来場 3 万人 年間見込み 2 カ月で突破」
- ・東京新聞 平成 29 年 6 月 1 日掲載「親子でぶらり 旧吉田茂邸『大磯の迎賓館』の風格再現」(久保庭)
- ・マガジンハウス「Casa BRUTUS」2017 年 7 月号 (平成 29 年 6 月 10 日発売)「旧吉田茂邸の紹介 (建築・デザイン)」(國見・久保庭)
- ・神奈川県観光協会友の会会報誌夏号 (平成 29 年 7 月発行)「旧吉田茂邸の紹介」(久保庭)
- ・中央公論 9 月号 (or10 月号) (平成 29 年 8 月 9 日 (or9 月 10 日) 発行)「東京歴史的邸宅探訪 歴史ある邸宅として旧吉田茂邸を紹介」(久保庭)
- ・日刊スポーツ 平成 29 年 9 月 3 日掲載「オトナの社会見学 (レジャー面) 旧吉田茂邸が人気 『大磯詣で』再び」(久保庭)
- ・横浜ウォーカー 2017 年 10 月号 (平成 29 年 9 月 20 日発行)「アート旅～旧吉田茂邸の紹介」(久保庭)
- ・交流誌「せせらぎ (録音雑誌)」第 325 号 (平成 29 年 10 月 1 日発行)「県立大磯城山公園の旧吉田茂邸地区について視覚障害者に紹介」(久保庭)
- ・読売新聞 平成 30 年 1 月 31 日掲載「毎週水曜連載『日本史を歩く』で旧吉田茂邸を紹介」(久保庭)
- ・月刊自家用車 4 月号 (平成 30 年 2 月 26 日発行)「『なめドラ～辛酸なめ子の大人のパワースポット巡り』のコーナーで旧吉田茂邸を紹介」(久保庭)
- ・読売新聞 平成 30 年 2 月 27 日掲載「吉田茂の肖像画 自民結党前の姿か 大磯旧邸で来月末公開」
- ・朝日新聞 平成 30 年 3 月 14 日掲載「大磯の旧吉田茂邸 はや 10 万人達成 昨年 4 月公開 予想を上回る」
- ・読売新聞 平成 30 年 3 月 14 日掲載「旧吉田茂邸入館 10 万人を突破」
- ・神奈川新聞 平成 30 年 3 月 14 日掲載「旧吉田茂邸来館 10 万人 開館 282 日目予想超える盛況」
- ・東京新聞 平成 30 年 3 月 14 日掲載「大磯の旧吉田茂邸 再建 1 年足らずで入場者 10 万人突破」
- ・タウンニュース 2018 年 3 月 16 日掲載 「旧吉田茂邸 入館者 10 万人を突破」
- ・湘南ジャーナル 2018 年 3 月 16 日掲載「旧吉田茂邸、来館者 10 万人突破 1 年前に一足早く節目」

<テレビ>

- ・テレビ神奈川『猫のひたいほどワイド (平成 29 年 5 月 29 日放送)』「旧吉田茂邸に潜入 石原壮馬が大磯町で『歴史を感じ自然に触れる、旧吉田茂邸』」(久保庭)
- ・BS 朝日『NIPPON ダンディズム (平成 29 年 10 月 28 日または 29 日放送)』「誰にも媚びない名宰相・吉田茂の貫録」(川邊)
- ・テレビ神奈川『あっぱれ! KANAGAWA 大行進 (平成 30 年 1 月 27 日放送)』(久保庭)

<ラジオ>

- ・FM ヨコハマ『Lovely Day (平成 29 年 4 月 13 日放送)』「旧吉田茂邸の魅力」(北水)
- ・FM ヨコハマ『KANAGAWA Muffin (平成 29 年 4 月 15 日放送)』「旧吉田茂邸の見所」(北水)
- ・湘南マジックウェイブ『週刊ナカ・イソ・ニノ (平成 29 年 5 月 26 日放送)』「郷土資料館および旧吉田茂邸の見所、大磯の歴史と魅力」(久保庭)

<ウェブサイト>

- ・『湘南える <http://www.shonanliving.co.jp/> (平成 29 年 6 月掲載)』「再建された『旧吉田茂邸』を訪ねて」(久保庭)
- ・『トラベル jp <たびねす> <http://guide.travel.co.jp/> (平成 29 年 7 月中旬掲載)』「旧吉田茂邸の見どころ～歴史、室内・庭園の様子、アクセス」(川邊)
- ・『外務省 報道発表 <http://www.mofa.go.jp/> (平成 29 年 10 月 23 日掲載)』「河野外務大臣とクリスチャン・ミクロネシア連邦大統領との懇談及び夕食会」

<その他>

- ・ポニーキャニオン「神奈川県観光企画課 観光プロモーション動画」旧吉田茂邸内動画撮影 平成 30 年 2 月 4 日 (久保庭)

■ 博物館資料の利用

<資料の特別利用 (旧吉田茂邸) >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
撮影 (研究・学術利用)	0	0	0	0	0	0	
撮影 (刊行物掲載)	4	4	2	1	2	1	
撮影 (放映・動画配信)	0	0	1	0	2	0	
撮影 (ウェブ掲載)	0	0	2	0	0	0	
撮影 (イベント利用)	0	0	0	0	0	0	
データ利用 (刊行物掲載)	1	3	0	0	1	0	
データ利用 (放映)	1	0	0	0	0	1	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
撮影 (研究・学術利用)	2	0	0	0	0	0	2
撮影 (刊行物掲載)	1	2	0	1	1	0	19
撮影 (放映・動画配信)	2	1	0	2	0	0	8
撮影 (ウェブ掲載)	0	2	1	0	0	0	5
撮影 (イベント利用)	0	1	0	1	0	0	2
データ利用 (刊行物掲載)	4	0	0	2	0	0	11
データ利用 (放映)	0	1	0	0	0	0	3

学芸員の調査、研究、普及活動

■ 郷土資料館内外の活動

<1年の活動状況>

- ・博物館資料調査/年間/大磯町内外 (國見・北水・富田・久保庭・川邊・鈴木・高山)
- ・神奈川県博物館協会役員会出席/年間/神奈川県立歴史博物館 (國見)
- ・駒澤大学博物館学講座講義/年間/駒澤大学 (國見)
- ・東海大学博物館学講座講義/後期/東海大学 (國見)
- ・大磯町立国府小学校 4 年生自然科学学習「春の自然」指導/4 月 25 日/大磯町立国府小学校 (北水)
- ・新採用職員研修会講義/4 月 26 日/大磯町保健センター (國見)
- ・神奈川県植物誌調査会資料確認対応/4 月 27 日、5 月 12 日、7 月 4 日、8 月 8 日、8 月 22 日、8 月 31 日、10 月 18 日、12 月 27 日/郷土資料館 (北水)
- ・大磯町生涯学習課国府祭調査事業 調査補助/4 月 29 日、5 月 4 日/大磯町内 (川邊)
- ・大磯町立学校新採用教職員研修会講義/5 月 16 日/郷土資料館 (北水)
- ・大磯町立大磯小学校 3 年生総合学習「もっと知りたい大磯町」指導/5 月 17 日/大磯町立大磯小学校 (富田)
- ・さつき会「吉田茂と大磯～旧吉田茂邸再建にあたって～」講演/5 月 25 日/郷土資料館 (久保庭)
- ・大磯町立国府小・中学校生沢分校総合学習「漂着物を使った美術品製作」指導/5 月 26 日/神奈川県立おおいそ学園 (北水)
- ・大磯町立大磯幼稚園「磯遊び」指導/6 月 9 日/照ヶ崎海岸 (北水・高山)
- ・大磯町立大磯小学校 3 年生総合学習「いっぱい知りたい!大磯町」指導/6 月 9 日/郷土資料館 (富田)
- ・大磯町立大磯小学校栽培委員会「校庭の樹木」指導/6 月 12 日/大磯町立大磯小学校 (北水)

- ・大磯少年補導員連絡会「大磯の自然について」講義／6月18日／郷土資料館（北水）
- ・大磯町立国府小学校4年生理科学習「夏の自然」指導／7月7日／大磯町立国府小学校（北水）
- ・全国歴史資料保存利用機関連絡協議会関東部会運営委員会出席／7月7日、9月25日、2月16日／鎌倉市中央図書館、法政大学市ヶ谷キャンパス、淑徳大学千葉キャンパス（富田）
- ・福島子どもたちとともに・西湘の会主催「大磯の海岸の自然のなりたち」講義／7月19日／照ヶ崎海岸（北水）
- ・公立学校教職員社会体験研修指導／7月25日・30日／郷土資料館、照ヶ崎海岸（北水）
- ・大磯町インターンシップ「生涯学習事業について」指導／8月8日／郷土資料館、旧吉田茂邸（北水）
- ・大磯町教育委員会生涯学習課主催青少年おもしろ講座「高麗山自然観察ハイキング」指導／8月9日／大磯町生涯学習館、高麗山（北水）
- ・文明開化期の相武地域史研究会研究会出席／8月15日／横浜市歴史博物館（富田）
- ・大磯町教育研究所研修講座「総合学習に生かせる大磯の自然散策」指導／8月18日／県立大磯城山公園（北水）
- ・平塚市環境政策課主催夏休みこども環境教室〔海岸編〕指導／8月19日／平塚市南部福祉会館及び付近浜辺（北水）
- ・大磯ガイドボランティア協会会員教育研修「大磯町郷土資料館のリニューアル後の展示の見所」講話／8月25日／郷土資料館（北水）
- ・大磯ガイドボランティア協会会員教育研修「吉田茂と大磯」講話／8月25日／郷土資料館（久保庭）
- ・大磯町立国府中学校2年生総合学習「自然物を利用したアート作品の制作について」指導／9月14日、10月3日、10月10日、10月16日、10月20日／大磯町立国府中学校（北水）
- ・大磯町立国府小学校3年生理科学習「こん虫のかんさつ」指導／9月15日／大磯町立国府小学校（北水）
- ・藤沢市教育委員会「耕耘祭－耕耘塾と吉田茂」講話／9月17日／明治市民センター（久保庭）
- ・相武地域史研究会シンポジウム出席／10月14日／東海大学湘南校舎（富田）
- ・大磯町立国府小学校4年生社会科学習「昔から今へと続くまちづくり」指導／10月27日／郷土資料館（富田・川邊）
- ・大磯町立国府小学校4年生理科学習「秋の自然」指導／11月7日／大磯町立国府小学校（北水）
- ・大磯町立国府小学校3年生総合学習「国府ってどんなまち－国府の自然－」指導／11月9日／大磯町立国府小学校（北水）
- ・全史料協全国大会「用田村伊東宗兵衛家文書の整理と活用」講話／11月9日／杜のホールはしもと（富田）
- ・大磯町立国府小学校3年生総合学習「国府ってどんなまち－国府のお祭り－」指導／11月13日／大磯町立国府小学校（川邊）
- ・自然史標本データベース神奈川委員会会議出席／11月14日／神奈川県立生命の星・地球博物館（北水）
- ・藤沢市生涯学習大学事業「ふじさわ基礎学コース第1弾－御所見にキュン♡ふるさと発見。こんな歴史があったんだ！」講義／11月15日／藤沢市御所見公民館（富田）
- ・谷戸川溪谷をきれいにする会主催谷戸川クリーンアップウォーク講義／12月2日／谷戸川（川邊）
- ・第12回無形民俗文化財研究協議会参加／12月18日／東京文化財研究所（川邊）
- ・大磯町立大磯小学校3年生社会科学習「町の人たちがうけつぐ行事」指導／1月16日／大磯町立大磯小学校（川邊）
- ・大磯町産業観光課主催『東の池』環境整備等調査指導／1月17日／大磯町生沢 東の池（北水）
- ・相模原市立博物館尾崎罌堂記念館近現代史講演会「吉田茂について」講演／1月20日／尾崎罌堂記念館（久保庭）
- ・大磯ガイド協会『おもてなしの心』育成講座「吉田茂の大磯での暮らしぶりについて」講演／1月25日／郷土資料館（久保庭）
- ・大磯ガイド協会研修会「旧吉田茂邸の変遷について」講演／1月27日／郷土資料館（久保庭）
- ・大磯町立国府小学校4年生理科学習「冬の自然」指導／2月7日／大磯町立国府小学校（北水）
- ・中地区管内指導主事会議「城山公園地区のリノベーション」講演／2月16日／郷土資料館・旧吉田茂邸（北水）
- ・大磯町立国府小学校3年生社会科学習「変わるわたしたちの暮らし」指導／3月8日／郷土資料館（川邊）

■ 学校教育との連携

<児童・生徒を対象とした学習指導>

	学校から郷土資料館へ (郷土資料館の見学、学習指導)		郷土資料館から学校、町内各所へ (郷土資料館外への講師派遣)		
幼稚園 保育園	10月18日	めぐみ幼稚園(二宮町)遠足	6月9日	大磯幼稚園遠足「磯遊び」	
	11月16・30日	れんげ幼稚園(小田原市)遠足			
	11月17日	苗・花もんもん保育園(平塚市)遠足			
	11月17日	まきば幼稚園(大磯町)遠足			
	3月6日	国府保育園(大磯町)遠足			
小学校	10月27日	国府小学校4年生社会科学習「昔から今へと続くまちづくり」	4月25日	国府小学校4年生理科学習「春の自然」	
	11月15日	小出小学校(茅ヶ崎市)遠足	5月17日	大磯小学校3年生総合学習「もっと知りたい大磯町」	
	3月8日	国府小学校3年生社会科学習「変わるわたしたちの暮らし」	5月26日	国府小学校生沢分校総合学習「漂着物を使った美術品製作」	
				6月9日	大磯小学校3年生総合学習「いっぱい知りたい!大いそ町!」
				6月12日	大磯小学校栽培員会「校庭の樹木」
				7月7日	国府小学校4年生理科学習「夏の自然」
				9月15日	国府小学校3年生理科学習「こん虫のかんさつ」
				11月7日	国府小学校4年生理科学習「秋の自然」
				11月9日	国府小学校3年生総合学習「国府ってどんな町-国府の自然-」
				11月13日	国府小学校3年生総合学習「国府ってどんな町-国府の祭り-」
				1月16日	大磯小学校3年生社会科学習「町の人たちがうけつぐ行事」
2月7日	国府小学校3年生理科学習「冬の自然」				
中学校	8月4日	梅田中学校(茅ヶ崎市)総合学習「湘南発祥の地大磯について」	5月26日	国府中学校生沢分校総合学習「漂着物を使った美術品製作」	
	10月6日	大磯中学校1年生フィールドワーク「大磯の歴史」、「人物」、「自然」	9月14日・10月3・10・16・20日	国府中学校2年生総合学習「自然物を利用したアート作品の制作」	

<教員を対象とした講義>

- ・大磯町立学校新採用職員研修（5月）
 - ・公立学校教職員社会体験研修（7月）
 - ・総合学習に生かせる大磯の自然散策（8月）
- （担当）北水・富田・久保庭・川邊

■ 各種団体との連携・協力

<各種団体との連携>

	郷土資料館における講演、学習指導等		郷土資料館外への講師派遣等	
各種団体 講演会 研修指導	5月25日	さつき会講演「吉田茂と大磯～旧吉田茂邸再建にあたって～」	7月19日	福島子どもたちとともに・西湘の会現地指導「大磯の海岸の自然のなりたち」
	6月18日	大磯少年補導員連絡会非行防止教室「大磯の自然について」	8月9日	大磯町生涯学習課青少年おもしろ講座「高麗山自然観察ハイキング」
	8月25日	大磯ガイドボランティア協会会員教育研修「郷土資料館のリニューアルの経過と見所について」	8月19日	平塚市環境政策課夏休みこども環境教室（海岸編）「相模湾の動植物について」
	8月25日	大磯ガイドボランティア協会会員教育研修「吉田茂の業績、大磯における暮らしぶりについて」	9月17日	藤沢市郷土歴史課耕餘祭「耕餘塾と吉田茂」
	1月25日	大磯ガイド協会『おもてなしの心』育成講座「吉田茂の大磯での暮らしぶりについて」	11月15日	藤沢市生涯学習大学事業ふじさわ基礎学コース「御所見にキュン♡ふるさと発見。こんな歴史があったんだ！」
	1月27日	大磯ガイド協会研修会「旧吉田茂邸の変遷について」	1月20日	相模原市立博物館尾崎弔堂記念館近現代史講演会「吉田茂について」
	2月16日	中地区管内指導主事会議「城山公園地区のリノベーション」	12月2日	谷戸川溪谷をきれいにする会「谷戸川クリーンアップウォーク」

（担当）北水・富田・久保庭・川邊

<学会・研究会との連携>

	学会・研究会対応		研修会・会議出席等	
学会 研究会 活動	4月27日・ 5月12日・ 7月4日・ 8月8・22・ 31日・ 10月18日・ 12月27日	神奈川県植物誌調査会標本 確認対応	4月14・21日	神奈川県博物館協会役員会・総会・研修会等出席
	4月29日・ 5月4日		大磯町生涯学習課国府祭調査事業調査補助	
	7月7日・ 9月25日・ 2月16日		全史料協関東支部会運営委員会出席	
	8月15日・ 10月14日		文明開化期の相武地域史研究会・シンポジウム出席	
	11月9日		全史料協全国大会研修会講演「用田村伊東宗兵衛家文書の整理と活用」	
		11月14日	自然史標本データベース神奈川県委員会会議出席	

（担当）國見・北水・富田・久保庭・川邊

<執筆>

國見 徹

2018. 3. 第2回「近代別荘地の形成と展開 ―神奈川県内の発掘調査等の事例から―」2016（平成28）年度考古学講座概要『神奈川県埋蔵文化財センター年報29』神奈川県教育委員会

北水 慶一

2018. 2. 「旧吉田茂邸の再建経過について」『Report ―大磯町郷土資料館だより』38
大磯町郷土資料館
2018. 2. 『旧吉田茂邸建物概要』大磯町郷土資料館
2018. 3. 『大磯町郷土資料館建物概要』大磯町郷土資料館
2018. 3. 資料館資料17『ワークショップ“海の森クラブ”の活動報告』大磯町郷土資料館

富田 三紗子

2017. 10. 『大磯別邸 城山荘―三井高棟が遺したもの―』大磯町郷土資料館
2018. 2. 「小規模博物館の常設展示リニューアルに携わって」『民具マンスリー』第50巻11号
神奈川大学日本常民文化研究所
2018. 3. 「小規模博物館の常設展示リニューアルに携わって」『年報―平成28年度―』
大磯町郷土資料館
2018. 3. 「研修会E 用田村伊東宗兵衛家文書の整理と活用」
『全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会報』103号 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会

久保庭 萌

2018. 2. 「旧吉田茂ミニパネル展関連企画講演会 旧吉田茂邸の建築と吉田五十八」
『Report ―大磯町郷土資料館だより』38 大磯町郷土資料館
2018. 2. 『旧吉田茂邸建物概要』大磯町郷土資料館
2018. 3. 『大磯町郷土資料館建物概要』大磯町郷土資料館
2018. 3. 「旧吉田茂邸の再建と公開」『郷土神奈川』56 神奈川県立図書館

川邊 絢一郎

2018. 2. 『旧吉田茂邸建物概要』大磯町郷土資料館
2018. 3. 「ワークショップ・石仏クラブ」調査報告 - 旧大磯町地域の石造物
『年報―平成28年度―』大磯町郷土資料館

高山 優美

2018. 3. 資料館資料17『ワークショップ“海の森クラブ”の活動報告』大磯町郷土資料館

中原 園子

2018. 2. 『旧吉田茂邸建物概要』大磯町郷土資料館